

ストップ子ども兵士アクション

ウガンダ北部グルへの
医療物資支援を決定



1980年代から続いていたウガンダ政府と反政府勢力「神の抵抗軍(LRA)」との内戦。ウガンダ北部グルはLRAによる戦争被害を受けてきた地域で、LRAは子どもを誘拐し「子ども兵士」に仕立て上げることで世界的に注目を集めてきました。また長期にわたる内戦は多くの国内避難民を生み出しています。2005年7月には国際刑事裁判所(ICC)はLRA幹部5人に逮捕状を発するなど、国際司法が一国の内戦の解決に貢献できるかどうかを試す事例ともなっております。2006年8月、ウガンダ政府とLRAとの間で和平交渉が進められ、同月26日には停戦合意が結ばれ、LRAによって引き起こされた事件は減少しました。しかしその後も散発的な虐殺、拉致事件も起きており、今後も和平の展開に注目する必要があります。

ARCの「ストップ子ども兵士アクション」キャンペーンではこの度、公益信託アフリカ支援基金の助成や、学生団体「Piece x Peace Festa」の寄付を受けて、9月から10月にかけてスタッフをグルに派遣し、元・子ども兵士の支援施設や内戦で被害を受けた住民に対する医療品支援を実施することとなりました。この支援活動を通じ、内戦を経たウガンダ北部の状況や、子ども兵士の社会復帰の原状と課題についての調査も行っていきたいと思っております。支援活動の実施にむけ、皆様のご協力もお願いいたします！

写真 グルの元・子ども兵士リハビリ施設(2005年ARC入原稚奈撮影)

派遣スタッフ岡原功祐の紹介

1980年東京都出身。早稲田大学教育学部卒。南アフリカ国立WITS大学大学院難民学修士課程中退。2001~02年にはコンゴでUNMIKスタッフの調査アシスタントを勤める。大学卒業後より取材調査活動を開始し、主にアフリカ地域において紛争中における難民の状況や少年兵の社会復帰等を取材し、雑誌媒体等で発表。同テーマで、コートジボワール内戦、スーダン・ダルフル内戦、南アフリカ・モザンビーク国境などを調査取材。

イベント情報 フットサル大会で子ども兵士支援を！

フットサルから始まる国際協力～PIECE x PEACE CUP 2007～

日時：2007年9月30(日)10時～16時 場所：国営昭和記念公園フットサルコート2面

対象：男女で構成されたチームなら、どなたでも参加可能です

参加費：¥9000円(別途公園への入場料が1人¥280)

お問い合わせ&参加申し込み E-mail：ppf_ppc_2007@yahoo.co.jp (代表：及川一樹)

主催：国際協力団体PIECE x PEACE FESTA <http://piecepeacefesta.mikosi.com/index.html>



2006年度のPPCの様子

ルワンダ虐殺を乗り越えたイマキュレー・イリバギザさん(「生かされて。」著者)と



2006年12月、ルワンダ虐殺を生き残り、その体験を自伝「生かされて。(原題"Left to Tell")」に著したイマキュレー・イリバギザさんが講演のために来日され、主催者の PHP 研究所にて小峯茂嗣 ARC 事務局長が面会しました。彼女は現在アメリカで暮らしており、ルワンダ虐殺生存者を支援する「イリバギザ基金」を設立しています。小峯事務局長からは ARC のこれ

までの活動を紹介しました。当日は著書にサインをいただき、「Thank you for what you do to help Rwanda. God bless you. (あなたがルワンダを助けるためにしてくれているすべてに感謝いたします。神のご加護を。)」と書いていただきました。皆様のご支援のおかげで、ARC は様々な支援活動を行うことができています。イマキュレーさんからの皆様への感謝のメッセージを、この場で紹介させていただきました。



『生かされて。』

イマキュレー・イリバギザ、スティーヴ・アーウィン著 / 堤江実訳
(PHP 研究所刊)

最近の講演活動

ARC は、ルワンダ虐殺、子ども兵士、紛争ダイヤモンド問題などのアフリカの紛争問題について、講演を行っています。学校での総合学習の時間、生涯学習講座、サークルやゼミでの講演も行っています。ARC は、講演活動はアフリカの紛争と平和の問題を多くの人に知ってもらう大切な機会と考えています。講師が必要な際はお気軽にお問い合わせください!! (E-mail : info@arc-japan.org)

2007年6月12日(火) 19:00~21:00

日本国際ボランティアセンター (JVC) 主催

アフリカまるわかり講座 2007 アフリカ紛争入門第4回「ホテル・ルワンダ/ルワンダの涙~スクリーンの裏側~」

最近になり、ルワンダ虐殺を題材にした映画がいくつか制作されています。しかしそこに映し出されていない虐殺の背景や実態、そして今のルワンダの様子についての講演を行い、約100人の参加者の皆さんとのトークを行いました。

2007年6月18日(月) 13:55~14:45

厚木市立南毛利中学校 3年総合学習「平和」

総合学習「平和」について、アフリカの事例から講演を行いました。アフリカにはなかなかなじみのない生徒さんに、私たちの身の回りでアフリカから来ているもの(タコ、カカオ、除虫菊など)の話をし、少しずつアフリカの紛争が引き起こす難民、子ども兵士、家族の離散などについてお話をさせていただきました。



生徒さんの感想から

「アフリカでは僕達と同じくらいの子供が戦場に出ていて貧困で苦しんでいると聞いて、親や知人に知ってもらいたいと思いました」

「目を背けたくなる写真もありましたが、小峯さんの講演を聞いて『今のアフリカの現状から目をそむけていいのか』と思うようになりました」

アフリカ平和再建委員会 (Africa Reconciliation Committee: ARC-JAPAN)

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-6-1 四谷サンハイツ511

Tel/Fax: 03-3351-0892 E-mail: info@arc-japan.org ホームページ <http://www.arc-japan.org>

